

平成28年度第2回岡山県FM連絡会議（地域会）の開催報告について

平成28年度第2回岡山県FM連絡会議を、平成28年11月11日（金）、真庭市落合総合センターにおいて開催し、開催地の真庭市のほか、県内15自治体から36人が参加しました。

第1部では、「Facility Managementの未来」と題し、東北芸術工科大学教授、みかんぐみ代表の竹内昌義氏から、岩手県紫波町オガールプロジェクトを題材にPPPによる街づくりの紹介や、エネルギー問題を通じてファシリティマネジメントのあり方についてご説明いただきました。効果的な省エネルギーの方法として断熱化を取り上げ、断熱化を行うワークショップの様子も紹介していただきました。

第2部の前半では、建物の劣化状況等を調査するためのドローンの実演がありました。後半では、会場となった落合総合センターの施設見学を行いました。この施設は大部分が木造であり、建設の際に使用した木材は全て地元で生産されたものであるとのことでした。また、地元の間伐材から作られる木チップやペレットを用いたボイラーを見学しました。

当会議では、ファシリティマネジメントに取り組む際に各自治体が抱える問題を共有し、解決策を提案し合う貴重な機会であり、県全体のファシリティマネジメントを推進するうえで欠かすことのできないものとなっています。今後、ますます協力関係を深め、ネットワークの強化を目指していきたいと思います。

なお、来年度の開催地は備前市及び早島町を予定しています。

